

2024年度生産性向上支援訓練コース内容

主催：滋賀職業能力開発促進センター

コース番号	044	訓練分野	A.生産管理－生産・開発計画
コース名	生産現場の問題解決		
正式な コース番号・ コース名	24-25-12-002-044 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 － ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2024/9/6 (金) 9：30～16：30 (昼休憩 12：30～13：30)		
会 場	滋賀職業能力開発短期大学校 (近江八幡市)		
対 象 者	初任層・中堅層 ●生産計画の作成方法を学びたい方 ●現場作業のムリやムダ取りの手法を知りたい方 ●生産現場の改善事例を知りたい方		
習得する スキル等	●生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識		
ポイント	生産活動とは何かを知り、自職場における問題を見つける力をつけるとともに、現状分析手法・改善手法を習得し、組織的かつ継続的な改善活動ができるよう、演習を踏まえた研修内容としました。		
内 容	<p>1 生産活動の基本</p> <p>(1) 生産活動の基本</p> <p>○企業を取り巻く環境変化と企業が果たすべき役割と活動意識について説明し、生産活動を進める上での基本的な考え方について解説する。</p> <p>【演習】会社の役割と使命 (セルフワーク/グループ討議)</p> <p>(2) 生産現場の問題とは</p> <p>○問題とは何か、問題と課題の違いを解説する。</p> <p>○生産活動の基本である3要素と品質管理や原価管理等の生産管理の視点から、生産現場の現状と問題点を整理する方法について解説する。</p> <p>【演習】原価の見える化 (セルフワーク)</p> <p>2 現状分析とムダの発見</p> <p>(1) ムダとは何か</p> <p>○生産現場におけるムダの着眼点について、7つのムダと3ムで解説する。</p> <p>【演習】現場のムダに気づく (セルフワーク/グループワーク)</p> <p>(2) 現状分析</p> <p>○現場の見える化とIE分析技術を用いた現状分析の進め方について解説する。</p> <p>・現場の見える化とは、IE分析技術について</p> <p>(3) ムダの発見と解決方法</p> <p>○IE手法を活用する目的・メリットを説明し、ムダな作業の抽出方法と具体的な改善方法について解説する。</p> <p>【演習】ムダ、ロスを取る事例 (セルフワーク/グループワーク)</p> <p>3 生産現場の改善</p> <p>(1) 改善活動の基本</p>		

	<p>○生産現場での改善活動の基本と実践の仕方について解説する。</p> <p>(2) 効果的な改善のためのポイント</p> <p>○ロジカルシンキング手法とQCストーリーによる改善活動の整理と定着方法について解説する。</p> <p>【演習】QCストーリーによる改善 (セルフワーク/グループ討議)</p>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定員	15名	受講料	3,300円(税込)
使用ソフトウェア	実施機関・講師からのメッセージ		
持参品等	筆記用具	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	
備考	-		